

霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

- * 当院では、下記の臨床研究を実施しております。
- * 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。
- * 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合、また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- * 診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。
- * 研究はあくまで日常診療から集積される診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様には何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名 (承認番号)	化学療法と免疫チェックポイント阻害薬の併用療法を行った進展型小細胞肺癌の予後因子を明らかにするための観察研究
研究責任者の氏名 (部門)	呼吸器内科 菊池教大 2022-12
研究の対象者 (研究対象期間)	2019年9月から2022年5月までに小細胞肺癌と診断され、免疫療法と殺細胞性抗癌剤の併用療法を受けられた方
研究の目的	進展型小細胞肺癌、ならびに小細胞肺癌治療後の再発と診断され、免疫チェックポイント阻害剤と細胞障害性抗がん剤の併用療法を受けられた患者さんを対象に、治療後の経過を予測する因子 (予後因子) を明らかにすることです。
研究の方法	当院呼吸器内科において、上記期間に免疫チェックポイント阻害剤 (アテゾリズマブ、デュルバルマブ) と細胞障害性抗がん剤の併用治療を受けられた小細胞肺癌の患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集します。その後筑波大学附属病院にて、他の研究参加施設から収集された臨床情報とあわせて解析を行います。
研究に使用される診療情報項目	性別、年齢、病期、全身状態 (パフォーマンスステータス)、転移臓器、喫煙歴、血液データ、治療経過の情報を収集します。
個人情報の保護について	対象となる患者さんには研究専用で別途割り振られる研究用番号を用いて、個人が特定されない方法で情報の管理や解析がされます。新たに試料の採取は行いません。本研究は診療で得られた情報のみを収集・解析する研究ですので、患者さんの診療ならびに治療を受ける上でいかなる影響も受けません。また、研究実施期間終了後は研究情報を一定期間保管した後に削除します。
共同研究機関の有無 (名称、責任者氏名)	筑波大学附属病院 呼吸器内科 檜澤伸之
備考	

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター (電話：029-822-5050)